

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (765), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	768	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	地区計画の推進	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	都市部・都市計画課		
	③事業主体	<input checked="" type="radio"/> 市 <input type="radio"/> その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	平成28年度 ~		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.7人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	6,256千円 (うち人件費 6,160千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61003	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	快適でくらしやすいまちをつくるため、地区の特性をいかしながら、地区計画や土地区画整理事業などの手法により、良好な市街地整備を進めます。また、施行中の我孫子駅前土地区画整理事業と布佐駅南側まちづくり事業の早期完了をめざします。			事業目的	地区の特性に応じた良好な住環境を形成するため、また、新たな都市の発展を担う都市的土地利用を図るため、地区計画制度を活用してまちづくりを推進する。				
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な住環境の形成や、産業の振興など新たな都市の発展を担う都市的土地利用を図るため、地区計画制度の活用を検討し、適切な地区計画を定める。 ・地区計画区域内では、建築等の行為について地区計画の届出を受理し、地区計画に適合するよう適切な助言・指導を行う。 ・地区計画のルールが住民や地権者、事業者へ正しく周知されるようPRに努め、必要に応じて運用基準書の見直しを行う。 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画区域内の行為について、届出を受理し審査を行う。 ・相当規模の良好な開発行為について、地区計画の導入を誘導する。 ・産業振興など新たな都市の発展を担う都市的土地利用を図るため、地区計画制度の活用を検討し、適切な地区計画を定める。 ・出前講座等の実施 (随時) 				
		当該年度活動結果指標	届出のあった地区計画の審査件数	単位	件	想定値	70	実績値		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	地区計画のルールに適合した計画となるよう、適切な助言・指導を行う。			直接	届出のあった地区計画の審査件数		件	37	70	
令和2年度	地区計画のルールに適合した計画となるよう、適切な助言を行う。			直接	届出のあった地区計画の審査件数		件		70	
令和3年度	地区計画のルールに適合した計画となるよう、適切な助言を行う。			直接	届出のあった地区計画の審査件数		件		70	
(7) 事業実施上の課題と対応	ルール不適合事例の発生原因を究明し、ルールが住民や地権者、事業者へ正しく周知されるよう対応する。都市計画制度についてのPR方法を検討する必要がある。			代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	地区の特性に応じた良好な住環境の形成するため、また、新たな都市の発展を担う都市的土地利用を図るためには、都市計画法に基づく地区計画制度を活用したまちづくりを推進する必要がある。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				改善検討
	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>				<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>				改善検討
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<input type="checkbox"/> ②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				改善検討
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 <input checked="" type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容>				工夫の具体的な内容 地区計画策定時には、住民説明会や個別説明を実施し、権利者との合意形成を図る。				改善検討
	実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容				改善検討
環境への配慮	配慮の視点 <input checked="" type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手質沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>				取組む内容 手質沼の水辺環境や周辺の住環境との調和に配慮しながら、地区計画を策定する。				改善検討
	実施した具体的な内容				環境への配慮 <input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				改善検討
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成率 (%)		改善検討
	37	70	<input checked="" type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件)		達成率 (%) (f/b × 100)		改善検討
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値 (g) (千円)		対事業費 (%) (g/c) × 100		改善検討
事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>		<想定どおり削減できなかった原因>		改善検討	
△39.55								改善検討	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		対目標値 (%)		改善検討
	1.12	単位	費用単位	<input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費	実績値 (h)		(h/e) × 100		改善検討
件		10万円						改善検討	

3. 事後評価

現状どおり推進 拡充 縮小 結合 休止 廃止 事業手法見直し その他 (事業完了など)

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	769	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	都市計画に関する情報の管理・提供		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	都市部・都市計画課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数) 0.35人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 3,080千円 (うち人件費 3,080千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	地区特性等に応じた適正な土地利用を実現するため、市街化区域では、都市計画で定める用途地域などの地域地区を適正に配置するとともに、地区の状況に応じて必要な見直しを行います。また、市街化調整区域では、自然環境の保全・創出に努めるとともに、新たな都市の発展を担う都市的土地利用について検討します。市民・事業者に対して、都市計画法第3条第3項に基づき、都市計画に関する適切な情報の提供を行う。来庁、電話、及びメールによる問い合わせへの対応と、HPや広報などによる情報発信を合わせて行う。			事業目的	適正な土地利用の誘導を促すため、都市計画に関する情報提供を適切に管理し、市民や事業者等に情報提供する。				
(3) 事業内容	内容	都市計画の概要「我孫子市の都市計画」の更新を行う。用途地域等の証明書を発行する。納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する。			当該年度執行計画	1年を通じて情報の管理、提供、更新を行う。(※広報やホームページによる情報発信)都市計画の概要「我孫子市の都市計画」の更新を行う。用途地域等の証明書を発行する。納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する。用途按分線や都市計画道路線の情報提供を行う。出前講座により、都市計画の概要や我孫子市の都市計画について説明する。				
		当該年度活動結果指標	用途地域証明書及び納税猶予の特例適用の農地等該当証明書の発行件数	単位	件	想定値	10	実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値	
当該年度	都市計画に関する知識の普及と正確かつ迅速な都市計画情報の提供を行う。				直接	用途地域証明書及び納税猶予の特例適用の農地等該当証明書の発行件数		件	5 10	
令和2年度	都市計画に関する知識の普及と正確かつ迅速な都市計画情報の提供を行う。				直接	用途地域証明書及び納税猶予の特例適用の農地等該当証明書の発行件数		件	10	
令和3年度	都市計画に関する知識の普及と正確かつ迅速な都市計画情報の提供を行う。				直接	用途地域証明書及び納税猶予の特例適用の農地等該当証明書の発行件数		件	10	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		
		内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		●来庁、電話、及びメールによる問い合わせへの対応 ●HPや広報などによる情報発信 ●都市計画地図等の販売、都市計画の概要「我孫子市の都市計画」作成 ●用途地域等の証明書を発行する ●納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する ●出前講座		●来庁、電話、及びメールによる問い合わせへの対応 ●HPや広報などによる情報発信 ●都市計画地図等の販売、都市計画の概要「我孫子市の都市計画」作成 ●用途地域等の証明書を発行する ●納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する ●出前講座		●来庁、電話、及びメールによる問い合わせへの対応 ●HPや広報などによる情報発信 ●都市計画地図等の販売、都市計画の概要「我孫子市の都市計画」作成 ●用途地域等の証明書を発行する ●納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する ●出前講座		●来庁、電話、及びメールによる問い合わせへの対応 ●HPや広報などによる情報発信 ●都市計画地図等の販売、都市計画の概要「我孫子市の都市計画」作成 ●用途地域等の証明書を発行する ●納税猶予の特例適用の農地等該当証明書を発行する ●出前講座		
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0
		国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0			
起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源	0		0		0		0			
その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)	0.35		0.35		0.35		0.35			
正職員人件費	3,080		3,080		3,080		3,080			
嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,080		3,080		3,080		3,080			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	308千円/件		308千円/件		308千円/件		308千円/件			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	・都市計画法第3条第3項に「地方公共団体は、都市の住民に対し、都市計画に関する知識の普及及び情報の提供に努めなければならない。」とあるため。 ・紛争の予防や、適正な土地利用の誘導を図る必要があるため。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (件)	目標値(b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	5	10	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	3,080	0	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.32	単位 費用単位 件 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (770), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (771), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	772	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)														
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	都市計画図等の作成・管理事務		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・都市計画課					
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.45人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	4,102千円 (うち人件費 3,960千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	地区特性等に応じた適正な土地利用を実現するため、市街化区域では、都市計画で定める用途地域などの地域地区を適正に配置するとともに、地区の状況に応じて必要な見直しを行います。また、市街化調整区域では、自然環境の保全・創出に努めるとともに、新たな都市の発展を担う都市的土地利用について検討します。常に最新の都市計画図・都市計画基本図を都市計画課、行政情報資料室や図書館に配置し、市民や事業者が広く閲覧できるようにする。都市計画図や都市計画基本図を窓口等で販売する。			事業目的	常に最新の都市計画情報を市民・事業者へ広く提供する。また、生産緑地地区の標識については、適正に設置・管理を行う。								
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	【4月～3月】・・・都市計画図、都市計画基本図の管理・販売を行う。また窓口や電話等で照会があった箇所の用途地域等の情報提供を都市計画運用図を使用して行う。								
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	常に最新の都市計画情報を市民・事業者へ広く提供する。				直接	都市計画図・都市計画基本図の販売枚数	枚	55	150					
令和2年度	常に最新の都市計画情報を市民・事業者へ広く提供する。				間接	都市計画図・都市計画基本図の販売枚数	枚		150					
令和3年度	常に最新の都市計画情報を市民・事業者へ広く提供する。				間接	都市計画図・都市計画基本図の販売枚数	枚		150					
(7) 事業実施上の課題と対応	適正な土地利用がなされるよう、都市計画情報の変更に合わせて提供する情報を随時更新する必要がある。				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度						
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		生産緑地地区看板撤去・処分委託料	141	生産緑地地区看板撤去・処分委託料	142	生産緑地地区看板撤去・処分委託料	142	生産緑地地区看板撤去・処分委託料	142	生産緑地地区看板撤去・処分委託料	142	生産緑地地区看板撤去・処分委託料	142	
		都市計画図印刷費	454	都市計画基本図修正業務委託の検討	0	都市計画基本図修正業務委託	0	都市計画基本図修正業務委託	21,200	都市計画業務支援システム保守	385	都市計画業務支援システム保守	385	
		都市計画街路図印刷費	468	都市計画業務支援システム購入の検討	0	都市計画業務支援システム購入	0	都市計画業務支援システム購入	4,000					
予算(決算)額	合計	1,063	合計	142	合計	25,342	合計	527						
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0						
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0						
一般財源	1,063		142		25,342		527							
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0						
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4	0.45	0.4	0.4									
正職員人件費	3,520	3,960	3,520	3,520										
嘱託職員報酬額	0	0	0	0										
臨時職員賃金額	0	0	0	0										
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,583	4,102	28,862	4,047										
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	30.55千円/枚	27.35千円/枚												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	地区の自然環境や地形をいかした土地利用の計画的な誘導をするためには、常に最新の都市計画情報を市民・事業者へ広く提供する必要があります。尚、都市計画法第3条第3項に「地方公共団体は、都市の住民に対し、都市計画に関する知識の普及及び情報の提供に努めなければならない。」とある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		＜その他の内容＞		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞		＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (枚)	目標値(b) (枚)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成 ＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞	○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策		実績値(g) (千円)	対事業費(%)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞	○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント				改善策及び展開方向				

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (773), 課コード (0701), 会計種別, 予算の種類, 政策 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (777), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (780), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (781), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns for 評価 and 改善策及び展開方向. Includes a table for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (782), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (783), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for overall status and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	785	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	景観形成情報発信・啓発事業		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・都市計画課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.35人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,299千円 (うち人件費 3,080千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	65001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 都市計画マスタープラン	
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民が我孫子市の景観に誇りと愛着を感じられるよう、魅力的な景観ポイントや市民の優れた景観活動などの情報発信を進め、景観づくり市民団体などと協働して啓発事業を実施します。また、魅力あるまち並みの保全・育成を図るため、地域の景観づくりに携わる市民団体や地域住民、事業者とともにハケの道の沿道線			事業目的	良好な景観を形成するためには、多くの市民が我孫子の魅力ある景観を知り、興味、関心を持つことが重要となるため、景観づくり市民団体と協働して、景観形成に関する情報発信と啓発を継続的にすすめる。					
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント、広報活動により、景観に関する情報発信と啓発を行う。 ・景観づくり市民団体の活動を支援する。 ・ホームページの充実を図る。 ・市内の魅力的な景観を巡る散策会「我孫子のいろいろ八景歩き」を、景観づくり市民団体と協働して実施する。 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「我孫子のいろいろ八景歩き」を市民団体と協働して実施する。 ・「我孫子のいろいろ八景歩きコースマップ」を増刷し、多くの市民に配布する。 ・我孫子のいろいろ八景を紹介するパネル展示をアピスタ、近隣センターなどで実施する。 ・景観づくり市民団体が行うイベント活動を支援する。 					
		当該年度活動結果指標	我孫子のいろいろ八景歩き実施回数	単位	回	想定値	4	実績値			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	多くの人に景観づくりや景観行政への理解を深め、関心をもってもらう。				間接	我孫子のいろいろ八景歩き実施回数		回	4	4	
令和2年度	多くの人に景観づくりや景観行政への理解を深め、関心をもってもらう。				間接	景観づくり市民団体が行う活動を支援する。		回		4	
令和3年度	多くの人に景観づくりや景観行政への理解を深め、関心をもってもらう。				間接	景観づくり市民団体が行う活動を支援する。		回		4	
(7) 事業実施上の課題と対応	若い世代をはじめとする、幅広い世代に我孫子の魅力的な景観を知り、興味、関心をもってもらうための施策を継続して進める必要がある。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		景観形成情報発信・啓発事業	258	景観形成情報発信・啓発事業	219	景観形成情報発信・啓発事業	219	景観形成情報発信・啓発事業	219		
		景観情報リーフレット印刷製本費	0	ホームページの充実	0	ホームページの充実	0	ホームページの充実	0		
		市民団体支援	0	市民団体支援	0	市民団体支援	0	市民団体支援	0		
予算(決算)額	合計		258	合計		219	合計		219		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%		
	一般財源	258	219	219	219	219	219	219			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.6	0.35	0.6	0.6	0.6	0.6				
	正職員人件費	5,280	3,080	5,280	5,280	5,280	5,280				
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0				
	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	5,538	3,299	5,499	5,499	5,499	5,499	5,499				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	692.25千円/回		824.75千円/回								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	景観形成情報発信・啓発事業は、良好な都市景観を形成する重要な要素のひとつであり、景観法に基づく景観行政団体として、当事業をすすめる必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		景観づくり市民団体と協働して、「我孫子のいろいろ八景歩き」を行っている。		○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>		手賀沼をはじめとする魅力的な自然景観を市民に広く紹介している。		○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	4	4	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		○①想定事業費未満 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.12	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1996), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status row (現状どおり推進, 拡充, etc.)